Kuroshio Biosphere
Vol. 12, Mar. 2016, pp. 21-43 + 8 pls.

高知県大月町樫西海域及び一切海域から記録された後鰓類
THE REPORT OF OPISTHOBRANCHIA (MOLLUSCA: GASTROPODA) FROM KASHINISHI OTSUKI, KOCHI, JAPAN

By

中野理枝 [1,2,3]*・小谷 光 [2,4]
Rie NAKANO [1,2,3]* and Hikaru KOTANI [2,4]

概要
Abstract

181 species of opisthobranchia collected from Kashinishi area, Otsuki town, Kochi Prefecture, Japan, are newly described. All of the species were found by SCUBA. 25 species, i.e., *Aglaja* sp., *Ercolania* sp., *Limapontiidae* gen. et sp. indet. 2*, Goniodoris* sp. 2, *Goniodoridella* sp. 1, *Goniodoridella* sp. 2, *Trapania squama* Gosliner & Fahey, 2008, *Trapania palmula* Gosliner & Fahey, 2007, *Trapania* sp. 2, *Aegires* sp. 1, *Chromodoris striatella* Bergh, 1877, *Thorunna punicea* Rudman, 1995, *Flabellina* sp. 1, *Cuthona* sp. 5, *Cuthona* sp. 6, *Cuthona sp. 7, Cuthona* sp. 8, *Cuthona* sp. 9, *Cuthona* sp. 12, *Cuthona* sp. 14, *Cuthona* sp. 15, *Cuthona* sp. 16, *Noumeaella rehderi* Marcus, 1965, *Noumeaella* sp. 1, and *Noumeaella* sp. 2, are new recorded for Japan.

はじめに
Introduction

後鰓類（ウミウシ）は軟体動物門 腹足綱 後鰓目に属する無脊椎動物で、鰓が心臓の後方に位置することからこの名がある。数種を除いて全て海産である。種数は多く、南北に長い海岸線を持つ日本近海では熱帯・亜熱帯種、温帯種、亜寒帯種が見られ、1,000を超える種が確認されている（小野 2004; 中野 2004)。

高知県西南部に位置する大月町海域は、黒潮の影響を受け、海底には豊かなサンゴ群

1. Kuroshio Biological Research Foundation, 560 Nishidomari, Otsuki, Kochi 788-0333, Japan
2. All Japan Opisthobranchs Assosiation (NPO). 701, 2-4-3, Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0034, Japan
3. Department of Chemistry, Biology, and Marine Science, Faculty of Science, University of the Ryukyus, Nishihara, Okinawa 903-0213, Japan
4. Dive Calm, 138, Suougata, Otsuki, Kochi 788-0313, Japan
＊e-mail: rie.nakano1213@gmail.com

集が形成されている。本海域のサンゴの種数は黒潮生物研究所によって詳しく調査されており、本土初記録種や国内最北の分布記録となる種も多く観察されている（野村＆目崎 2005）。他の無脊椎動物についての調査は進んでいないが、後鰓類に関しては、中野（2011; 2012）が西泊海域に限定して採集調査を行い、145 種を確認している。

筆者の一人、小谷は 2012 年 4 月から 2016 年 1 月にかけて、大月町の西泊、周防形を含む樫西海域で後鰓類を継続的に調査した。その結果に中野が一切地区で 2011 年に記録した 1 種を加えた。本研究は黒潮の影響を色濃く受ける四国西南部の後鰓類相解明の一助となると思われる。

材料と方法
Materials and Methods

I. 調査

2011 年 6 月から 2016 年 1 月にかけて、高知県大月町樫西海域（Figure 1A; 1B）および一切海域の沖合においてスキューバ潜水を行い、後鰓類を目視により調査した。観察した後鰓類は水深と水温、体長を記録した後で撮影し、必要に応じて採集した。採集した生体は 5%ホルマリンもしくは 70%アルコールで固定した。

種リストは撮影記録をもとに作成した。

II. 分類

本研究における分類体系は World Register of Marine Species (WoRMS) に従う。同定は基本的に撮影写真により、主に中野 (2004) および WoRMS に基づいて行った。

III. 和名の提唱

学名がない種については、近似種との混同など分類学的混乱を招かないためにも何らかの識別記号があるほうが望ましい。そこで未記載種のうち先行研究で既出の種、写真から同定が可能な種については新和名を提唱した。

結果と考察
Results and Discussion

I. 記録された後鰓類　Summary of the recorded opisthobranchs

本調査で記録された後鰓類のうち中野 (2011; 2012) で確認済の 145 種を除く、頭楯類 14 種、無楯類 2 種、嚢舌類 18 種、側鰓類 1 種、裸鰓類ドーリス類 80 種、マツカサウミウシ類 1 種、ショウジョウウミウシ類 2 種、コヤナギウミウシ類 1 種、スギノハウミウシ類 3 種、タテジマウミウシ類 4 種、ミノウミウシ類 55 種、計 181 種を、記録順に表 1 に示す。このうち 25 種は日本初記録種であった。未記載種、日本初記録種などは III において概説を試みた。

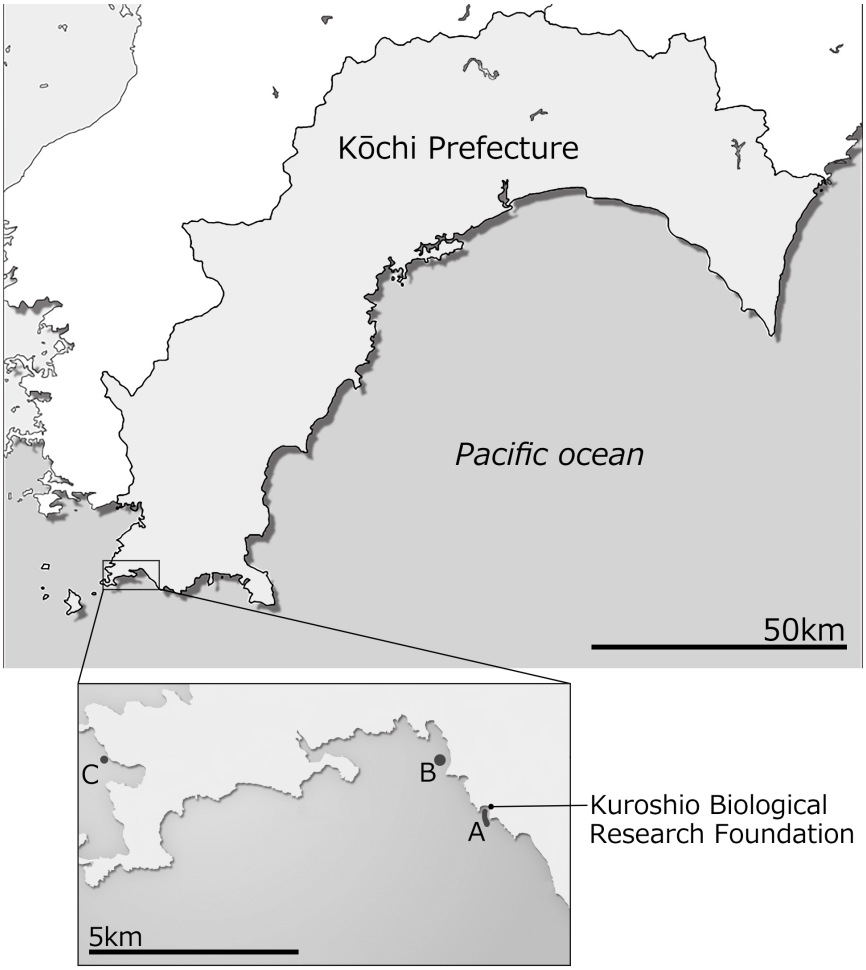


Figure 1. Research area. **A.** Location site in Kochi Pref. **B.** Research area in Kochi Pref. A: Nishidomari. B: Suougata. C: Issai.

II. 特筆すべき観察　Remarks

本調査では *Dermatobranchus primus* Baba, 1976 カメキオトメウミウシ、*D. semistriatus* Baba, 1949 サギリオトメウミウシ、*D. striatellus* Baba, 1949 サメジマオトメウミウシ、*D. fasciatus* Gosliner & Fahey, 2011 ミルクオトメウミウシの、計 4 種のタテジマウミウシ類が記録された。いずれも水深 10mほどの岩の壁面で観察された。先行研究において全く見いだせなかったタテジマウミウシ類を観察し得たのは、調査船を使用して先行研究よりも外洋の海域を調査した結果と考えられる。

III. 各種の概説　List of Species

Cephalaspidea 頭楯目　(Plate 1)

Aglajidae　カノコキセワタ科

006. *Aglaja* sp. ホカケキセワタ（新称） (Plate 1A)

トウヨウキセワタ属。Gosliner *et al*. (2015) の、*Aglaja* sp. 5 と同種と思われる。高く持ち上がった頭楯が帆掛け舟を想起させるところから、新称としてホカケキセワタを提唱する。日本初記録。

Family Gastropteridae　ウミコチョウ科

014. Gastropteridae gen. et. sp. indet.　クコノミウミコチョウ（新称） (Plate 1B)

中野 (2015) の、ウミコチョウ科の 1 種 2 と同種と思われる。色合いから、新称としてクコノミウミコチョウを提唱する。

Sacoglossa 嚢舌目　(Plate 1)

Plakobranchidae　チドリミドリガイ科

023. *Elysia* sp. 3　ゴクラクミドリガイ属の 1 種 3　(Plate 1C)

ゴクラクミドリガイ属。心嚢域に白色斑紋がある点で *Elysia atroviridis* Baba, 1955　クロミドリガイに近似するが、側足が不規則に大きく波打つ点で異なる。クロミドリガイは個体変異が大きな種であり (Takano *et al*. 2013) 、写真のみでの同定は難しい。

024. *Elysia* sp. 4　キンナミミドリガイ（新称） (Plate 1D)

小野 (2004) の、ゴクラクミドリガイ属の 1 種 1 と同種と思われる。体色は緑色で、全体に黒色と黄色の細点が散布する。側足は不規則に波打ち、側足周縁はごく淡い褐色に縁取られる。触角の前方が墨染する。側足が不規則に波打つ様と、その色合いを金波（日光や月光が映って金色に輝く波）に見立て、新称としてキンナミミドリガイを提唱する。

026. *Cyerce* sp.　ルリホシウロコウミウシ（新称） (Plate 1E)

カノコウロコウミウシ属。中野 (2004 ; 2015) の、キホシウロコウミウシのサブカット写真個体（八丈島産）と同種と思われる。全体に白く、紺色と黄色の小斑紋が散布する。際立つ紺色から、新称としてルリホシウロコウミウシを提唱する。

Family Limapontiidae　ハダカモウミウシ科

029. *Ercolania* sp.　アリモウミウシ属の 1 種　(Plate 1F)

アリモウミウシ属。背側突起は抹茶色で先端は黄色く、全体に白い細点が散布する。触角は白色。日本初記録。

033. Limapontiidae gen. et sp. indet. 2　ハダカモウミウシ科の 1 種 2　(Plate 1G)
体地色は半透明で、草色の小紋が密に散布する。背側突起は短く紡錘形で、全体に黄色を帯びる。心嚢域と触角の先端は白い。日本初記録。

Nudibranchia 裸鰓目
Euctenidiacea 真鰓亜目
Doridacea ドーリス下目　(Plate 1-4)

Goniodorididae　ネコジタウミウシ科
036. *Goniodoris* sp. 1　ケラマコネコウミウシ（新称）(Plate 1H)
ネコジタウミウシ属。小野 (2004) の、ネコジタウミウシ属の 1 種 2 と同種。日本初記録地は沖縄の慶良間諸島であることから、新称としてケラマコネコウミウシを提唱する。

037. *Goniodoris* sp. 2　クロネコウミウシ（新称）(Plate 2A)
小野 (2004) の、*Goniodoris joubini* コネコウミウシの右サブカット個体、および、Gosliner *et al*. (2015) の、*Goniodoris* sp. 3 と同種と思われる。全体に黒く、白色の細斑紋が散布する。コネコウミウシに似るが、外套縁に特徴的な斑紋を欠く。また外套縁の後部は前部よりもやや太い。全体の色合いから、新称としてクロネコウミウシを提唱する。

039. *Goniodoridella* sp. 1　ツルヒメウミウシ（新称）(Plate 2B)
コトヒメウミウシ属。Gosliner *et al*. (2015) の、*Goniodoridella* sp. 6 と同種と思われる。暗褐色で、白色の大小斑紋が散布する。外套縁はクリーム色。鰓の両側にある突起は同属他種に比して大きい。また本種は同属他種に比べて体勢が四角い。触角は体色と同色。本属にしてはいかつい印象があることから、戦国時代の伝説の女傑である鶴姫にちなみ、新称としてツルヒメウミウシを提唱する。

040. *Goniodoridella* sp. 2　カイヒメウミウシ（新称）(Plate 2C)
Gosliner *et al*. (2015) の、*Goniodoridella* sp. 2 と同種と思われる。色合いはツルヒメウミウシに似るが、鰓両側の突起は目立たず、外套縁は卵色で、縁取りはやや細い。触角は半透明で、先端が白い。戦国時代の女丈夫である甲斐姫にちなみ、新称としてカイヒメウミウシを提唱する。

041. *Goniodoridella* sp. 3　コトヒメウミウシ属の 1 種 3　(Plate 2D)
040 と近似するが、触角の色が褐色である。色彩型か独立種かは不明。今後精査を要する。

044. *Trapania squama* Gosliner & Fahey, 2008　ウロコツガルウミウシ（新称）(Plate 2E)
ツガルウミウシ属。種小名は「ウロコ」の意で、背面の模様に由来する。この特徴にちなみ、新称としてウロコツガルウミウシを提唱する。日本初記録。

045. *Trapania palmula* Gosliner & Fahey, 2007　アオモンツガルウミウシ（新称）(Plate 2F)
種小名は横に張り出した突起が「オールの水かき」のようであることから。この張り出した部分には特徴的な青色の斑紋がある。この特徴にちなみ、新称としてアオモンツガルウミウシを提唱する。日本初記録。

046. *Trapania* sp. 1　ツガルウミウシ属の 1 種 1　(Plate 2G)
中野 (2004) の、ツガルウミウシ属の 1 種 2 と同種と思われる。体は淡赤褐色で、全体を白色の細点でおおわれる。左右対称に大きな白い斑紋が散在する。Gosliner *et al.* (2015) では *Trapania euryeia* Gosliner & Fahey, 2008　モウサンウミウシとされているが、*T. euryeia* の斑紋の形は左右対称ではなく不定形であることから、ここでは独立種として扱う。

047. *Trapania* sp. 2　ハクテンツガルウミウシ（新称）(Plate 2H)
Gosliner *et al.* (2015) の、*Trapania* sp. 16 と同種と思われる。記録個体の体色は紫色だが、インドネシア産の個体は体色が灰色をおびる。全体に白色の細点が不規則に散布する。細点の一部はわずかに突起する。触角は白く、先端は褐色。鰓は白く、鰓葉は褐色。口触手は褐色で、白色の斑紋が入る。全体に散布する白色の細点にちなみ、新称としてハクテンツガルウミウシを提唱する。

Aegiridae　センヒメウミウシ科
049. *Aegires citrinus* Pruvot-Fol, 1930　キイロセンヒメウミウシ（新称）(Plate 3A)
センヒメウミウシ属。*Aegires* は Fahey & Gosliner (2004) によって *Notodoris* ノトドーリス属と同属とされた。属が統一されると *Aegires citrinus* Pruvot-Fol, 1930 は *Notodoris citrina* Bergh, 1875 のホモニムとなるため、Fahey & Gosliner (2004) によって本種に新学名 *Aegires pruvotfolae* が提唱された。しかし Yonow (2012) および Moro & Ortea (2015) により *Notodoris* が有効とされ、WoRMS も *Notodoris* の有効性を支持したことから、本稿では元の学名 *Aegires citrinus* を採用する。和名はその体色にちなむ。

053. *Aegires* sp. 1　ベニフジセンヒメウミウシ（新称）(Plate 3B)
Gosliner *et al.* (2015) の、*Aegires* sp. 7 と同種と思われる。体色は紅藤色（赤みの淡い紫色）で、全体に淡いクリーム色の、大小の突起が不規則に散布する。突起の先端は丸い。この体色にちなみ、新称としてベニフジセンヒメウミウシを提唱する。日本初記録。

Gymnodorididae　キヌハダウミウシ科

056. *Gymnodoris* sp. 2　キヌハダウミウシ属の 1 種 2　(Plate 3C)

キヌハダウミウシ属。体色は半透明な白色で、全体に小さな朱色の斑紋が疎らに散在する。鰓はほぼ円形で小さい。キヌハダウミウシ属には極めて似通った外部形態を持つ多くの未記載種があり、外部形態のみでの同定は困難。

057. *Gymnodoris* sp. 3　アマミキヌハダウミウシ（新称）　(Plate 3D)

中野 (2015) の、キヌハダウミウシ属の 1 種 2 と同種。体地色は半透明な白色で、全体に白色の小さな突起が散在する。その突起を避けるように、朱色の小さな斑点が全体をおおう。鰓は小さめで円形。触角の前後に朱色の線が入る。触角の頂点も朱色。日本初記録地は奄美大島で、琉球諸島でも確認されている（中野, 2015）。このことから新称としてアマミキヌハダウミウシを提唱する。

058. *Gymnodoris* sp. 4　アゴヒゲキヌハダウミウシ（新称）　(Plate 3E)

小野 (2004) の、キヌハダウミウシ属の 1 種 10、中野 (2015) の、キヌハダウミウシ属の 1 種 1、および Gosliner *et al*. (2015) の、*Gymnodoris* sp. 13 と同種と思われる。頭部両端に感覚器官と思われる、特徴的なヒダが横に張り出している。この特徴から、新称としてアゴヒゲキヌハダウミウシを提唱する。

068. *Tambja verconis* (Basedow & Hedley, 1905)　スルガリュウグウウミウシ（新称）(Plate 3F)

ニシキリュウグウウミウシ属。体地色は黄色、黄橙色、橙色など、体表に青色円斑が多数ある。この斑紋は黒色の細線で縁どられることもある。頭幕縁と鰓の軸は草緑色または青色で、触角と鰓の内側はその濃色。頭幕縁は明瞭で太く、鰓は非常に大きい。稀種であるが、一切地区では夏季比較的普通に見られる。ダイバーの間で通称として使用されているスルガリュウグウウミウシを新称として提唱する。

Family Discodorididae　ツヅレウミウシ科

071. *Platydoris inornata* Dorgan, Valdés & Gosliner, 2002　マダラクモガダウミウシ（新称）(Plate 3G)

クモガタウミウシ属。体地色は淡黄色で、背面全体が栗黄色の斑紋におおわれる。背面中央の斑紋はやや暗色で、薄色の紋様が 2 列並ぶ。触角柄は透明で、触角と鰓葉の先端は暗褐色。腹足面は黒色の細点におおわれる。全体に斑紋におおわれる特徴から、マダラクモガタウミウシを提唱する。

073. *Rostanga* sp. 2　ムラサキアミメウミウシ（新称）　(Plate 3H)

イソウミウシ属。小野 (2004) では *Jorunna pantherina* (Angas, 1864) ミナミヒョウモンウミウシとされていた種。白い網目状紋様のある薄紫色のカイメンに、隠蔽的に擬態す

る。この体色から、新称としてムラサキアミメウミウシを提唱する。

Chromododorididae　イロウミウシ科

078. *Chromodoris striatella* Bergh, 1877　ミダレスジイロウミウシ（新称）　(Plate 4A)
コモンウミウシ（シロウミウシ）属。外套膜周縁が朱色であることと、外套膜が濃い茶色の筋でおおわれることで *Chromodoris lineolata*　ホソスジイロウミウシに似るが、本種は外套膜に入る筋の太さが不均衡になる傾向がある。また記録個体のように斑紋状を呈する個体もある。この特徴から、新称としてミダレスジイロウミウシを提唱する。日本初記録。

090. *Hypselodoris zephyra* Gosliner & Johnson, 1999　ソヨカゼイロウミウシ（新称）(Plate 4B)
アオウミウシ属。体地色は白色で、背面と腹足には 10 数本の暗紫色線がやや斜行するように入る。外套膜の周縁に縁どりはない。触角と鰓は赤褐色で、触角の先端はわずかに白い。種小名は「そよ風」の意。これにちなみ、新称としてソヨカゼイロウミウシを提唱する。

095. *Miamira sinuata* (van Hasselt, 1824)　ヨセナミウミウシ（新称）　(Plate 4C)
ミアミラウミウシ属。体色は緑色や紫色など変異に富み、背面は低い突起におおわれる。体は細長く堅いが伸縮性に富む。触角と鰓には白点が入る。かつてはミアミラウミウシの背面突起のないタイプとされていたが、Gosliner *et al.* (2008) により独立種とされた。収縮性に富む外套膜を寄せては返す波に見立て、新称としてヨセナミウミウシを提唱する。

098. *Noumea hongkongensis* Rudman, 1990　ユキウサギウミウシ（新称）　(Plate 4D)
シラユキウミウシ属。*Noumea simplex* (Pease, 1871) シロウサギウミウシと近似するが、触角と鰓の全体が赤色である点で異なる。この赤い触角を雪うさぎの目に見立て、新称としてユキウサギウミウシを提唱する。

102. *Thorunna daniellae* (Kay & Young, 1969)　ダニエライロウミウシ（新称）　(Plate 4E)
シノビイロウミウシ属。本属の中では比較的普通に見られるようだ。種小名から、新称としてダニエライロウミウシを提唱する。

105. *Thorunna punicea* Rudman, 1995　ツユクサイロウミウシ（新称）　(Plate 4F)
体色は青紫色で、頭部はややピンク色をおびる。腹足および尾も青紫で、背面よりやや暗色。背面縁は白色の細線でふちどられる。触角柄の色はワインレッドで、基部にむかって透明になる。触角の上部は黄色。鰓は透明で、黄色みがかる。後方の鰓葉 2 葉は前方よりやや小さい。種小名は「ピンク色」の意だが、むしろ全体に青紫色であることか

ら、新称としてツユクサイロウミウシを提唱する。日本初記録。

106. *Thorunna* sp.　ハナムスメウミウシ（新称）　(Plate 4G)
小野 (2004) の、イロウミウシ科の 1 種 1 と同種。記録個体のように体色の白い個体もある。その美しい体色から、新称としてハナムスメウミウシを提唱する。

107. Chromodorididae gen. et sp. indet.　イロウミウシ科の 1 種　(Plate 4H)
青紫色の体色、外套膜周縁の白色、外套膜に 3 本の筋が入る点は *Mexichromis trilineata* (Adams & Reeve, 1850)　キイッポンウミウシに近似するが、縦線の色がキイッポンウミウシと異なるため、ここでは不明種とする。

Nudibranchia 裸鰓目
Dexiarchia (=Actenidiacea) 無鰓亜目
Cladobranchia 下目
Dendronotida スギノハウミウシ小目 (Plate 5)

Family Tritoniidae　ホクヨウウミウシ科
124. *Marionia* sp.　ミドリハナガサウミウシ属の 1 種　(Plate 5A)
ミドリハナガサウミウシ属。中野 (2004) の、ホクヨウウミウシ科の仲間 No. 445 に近似するが、背側突起は記録個体のほうがより白色がかっている。また正中線上に白いラインがある点も異なる。本科は外部形態の近似する未記載種が複数あり、写真のみでの同定は難しい。

125. Tritoniidae gen. et sp. indet.　サビイロホクヨウウミウシ（新称）　(Plate 5B)
小野 (2004) の、ホクヨウウミウシ科の 1 種 4 と同種。背面は淡い灰褐色で、正中線上から各背側突起へと伸びる不明瞭な淡色域がある。背側突起先端、触角鞘縁は錆色（暗い褐色）。触角鞘には錆色の小斑点が散在する。口幕縁の突起は 12 本ほどで、錆色をおび、分枝する。夏季、水深 10m 前後の岩礁域にて観察。各部先端の色合いにちなみ、新称としてサビイロホクヨウウミウシを提唱する。

Family Scyllaeidae　オキウミウシ科
126. *Scyllae*a sp.　シロオキウミウシ（新称）　(Plate 5C)
中野 (2004) の、オキウミウシ属の 1 種と同種と思われる。記録個体はクロガヤに着生していた。体色にちなみ、新称としてシロオキウミウシを提唱する。

Nudibranchia 裸鰓目
Dexiarchia (=Actenidiacea) 無鰓亜目
Cladobranchia 下目

Aeolidida ミノウミウシ小目 (Plate 5-8)

Family Flabellinidae　サキシマミノウミウシ科

128. *Flabellina* sp. 1　アイリスミノウミウシ（新称） (Plate 5D)

サキシマミノウミウシ属。Gosliner *et al*. (2015) の、*Flabellina* sp. 7 と同種と思われる。体は半透明な白色で、不透明な白色の少斑紋が全体に散布する。口触手と触角は先端が白く、ついで黄褐色。背側突起も半透明な白色で、先端から白色、黄色、紫色の輪がある。この黄色と紫色の配色が花のアイリスを連想させるところから、新称としてアイリスミノウミウシを提唱する。日本初記録。

129. *Flabellina* sp. 2　ハレギミノウミウシ（新称） (Plate 5E)

Gosliner *et al*. (2015) の、*Flabellina* sp. 12 と同種と思われる。体は半透明な白色で、背側突起は白く、基部にオレンジ色の色輪がある。口触手もオレンジ色。触角は紫色で、摺（しょう）が発達している。紅白の体色が晴れの日の衣装のようであることから、新称としてハレギミノウミウシを提唱する。

Family Eubranchidae　ホリミノウミウシ科

134. *Eubranchus* sp. 3　ホリミノウミウシ属の 1 種 3 (Plate 5F)

ホリミノウミウシ属。体色は半透明で、全体に白色の色素が散布する。触角のすぐ後ろに紫色の斑紋が左右対称に 2 個並ぶ。背側突起は短い紡錘形で、基部に赤色の細点がある。口触手は体色と同色。触角は滑らかで、先端から白色、赤色、白色。

135. *Eubranchus* sp. 4　ホリミノウミウシ属の 1 種 4 (Plate 5G)

小型で、頭部の形態はオショロミノウミウシ属の特徴に近似する。体色は半透明で、全体に白色の色素が散布する。触角のすぐ後ろに褐色の斑紋が左右対称に 2 個並んでいる。背側突起は疎で長い。

136. *Eubranchus* sp. 5　ホリミノウミウシ属の 1 種 5 (Plate 5H)

体色は半透明で、白色の細点が全体をおおい、赤色の小斑紋もわずかに散在する。背側突起は 3 ヶ所で膨み、中央が最も紡錘形に膨らむ。背側突起にもごくわずかに赤点が入る。触角と口触手は先端が白色、ついで赤染し、その下は白色で、基部は体色と同色。パプアニューギニア、南西諸島、グアム、ハワイからも報告がある。

137. *Eubranchus* sp. 6 ホリミノウミウシ属の 1 種 6 (Plate 6A)

小型で、全体に白く、背側突起は本属の特徴を示す。頭部が撮影されていないため同定は不可能。

138. *Eubranchus* sp. 7 スベスベジョオウミノウミウシ（新称） (Plate 6B)
体は白色をおびた半透明から淡い緑黄色。腹足を除く体全体に黒色の小斑を散布する。触角は平滑。触角、口触手ともに、半ばに橙色から緑黄色の色帯がある。背側突起は長大。ジョオウミノウミウシと近似するが、本種の背側突起には尖った円錐形の小突起は生じず、滑らか。この背側突起に円錐状突起が生じない個体を中野 (2004) は *Eubranchus virginalis* ジョオウミノウミウシとしていたが、Gosliner *et al*. (2008) は独立種とした。この突起の特徴から、新称としてスベスベジョオウミノウミウシを提唱する。

Tergipedidae オショロミノウミウシ科
143. *Cuthona* sp. 4 オショロミノウミウシ属の 1 種 4 (Plate 6C)
オショロミノウミウシ属。背側突起と頭部の形態からオショロミノウミウシ属の 1 種と同定する。写真から種の同定は不可能。

144. *Cuthona* sp. 5 マッチボウミノウミウシ（新称） (Plate 6D)
体色は薄黄色で、斑紋はない。口触手は白色、触角は滑らかで、先端は白色、基部近くに赤褐色の色輪がある。口触手は白色。背側突起は先端がやや膨らみ、先端が赤褐色。中腸腺の濃色が透けて見える。背側突起の膨らみと色がマッチ棒を想起させるところから、新称としてマッチボウミノウミウシを提唱する。日本初記録。

145. *Cuthona* sp. 6 ウララカミノウミウシ（新称） (Plate 6E)
体色は半透明な褐色で、口触手も体色と同色。背面は白色で、周縁は薄い青紫色。眼点の外側に薄い青紫色の斑紋がある。触角は基部から半分ほどが体色と同色で、やや白色を帯びた輪があり、先端は赤色。背側突起はクリーム色で、先端は薄い青紫色。色合いが麗らかな春を想起させることから、新称としてウララカミノウミウシを提唱する。日本初記録。

146. *Cuthona* sp. 7 ホホベニミノウミウシ（新称）(Plate 6F)
Gosliner *et al*. (2015) の、*Cuthona* sp. 33 と同種と思われる。体色は半透明で、頭部は印象的な明るいピンク色。頭部の触角間と背面は白色。口触手は朱色。触角は先端から白色、朱色、白色で、基部は体色と同種。背側突起は黒～褐色～紫色で、先端は朱色～白色。その特徴的な頭部の色彩から、新称としてホホベニミノウミウシを提唱する。日本初記録。

147. *Cuthona* sp. 8 ウシノネミノウミウシ（新称） (Plate 6G)
体は半透明な白色で、頭部と背面は白色。触角の下半分は黄褐色で、上半分は白色。背側突起はゆるく湾曲しており、半透明な白色で、先端が白い。丑の刻参りの白装束と頭の蝋燭を思わせる体色から、新称としてウシノネミノウミウシを提唱する。日本初記録。

148. *Cuthona* sp. 9　カナリヤミノウミウシ（新称）　(Plate 6H)
Gosliner *et al*. (2015) の、*Cuthona* sp. 52 と同種と思われる。体は半透明な白色をしており、頭部と触角の基部は朱色。背側突起はやや細く、先端が白色、すぐ下に細めの黒色の色輪があり、その下から基部にかけては緑色をおびた黄色。インドネシアからも報告がある。背側突起の色合いから、新称としてカナリヤミノウミウシを提唱する。日本初記録。

149. *Cuthona* sp. 10　オショロミノウミウシ属の 1 種 10　(Plate 7A)
Coleman (2001) では *Cuthona actinosa* (Risbec, 1928) とされたが、典拠に乏しいためここでは未記載種として扱う。

150. *Cuthona* sp. 11　ユウグレミノウミウシ（新称）　(Plate 7B)
中野 (2004) の、*Cuthona* sp. 9 と同種と思われる。体は半透明で、背面は白色。両触角の間に朱色縦線が入る。背側突起は基部から濃紺、紺色、白色、朱色で、先端は薄紺色。触角は平滑で白色をおび、先端は薄紺色。口触手は短い。前足隅は丸い。背側突起の色が夕暮れの空を想起させるところから、新称としてユウグレミノウミウシを提唱する。

151. *Cuthona* sp. 12　アエカミノウミウシ（新称）　(Plate 7C)
体は半透明で、背面は白色。背側突起は白色で、基部は淡褐色、先端は薄黄色。触角は平滑で比較的長く、基部から下半分は半透明で、上半分は白色をおび、淡褐色と淡黄色の色輪があり、先端は白色。口触手は短く、先端のみ薄黄色。色のはかなく、あえかな様から、新称としてアエカミノウミウシを提唱する。

152. *Cuthona* sp. 13　オショロミノウミウシ属の 1 種 13　(Plate 7D)
アオセンミノウミウシに似るが、背側突起の先端が赤く染まる点で異なる。交雑種の可能性がある。

153. *Cuthona* sp. 14　ローズミノウミウシ（新称）　(Plate 7E)
Gosliner *et al*. (2015) の、*Cuthona* sp. 25 と同種と思われる。体色は濃いピンク色で、全体に黄色の細点がわずかに散在する。触角と口触手は先端が半透明で、そのすぐ下に黄色の色輪がある。背側突起は基部が体色と同色で、中央やや上が青みがかり、黄色の色輪のすぐ上で細まる。その体色がバラの花を想起させるところから、新称としてローズミノウミウシを提唱する。日本初記録。

154. *Cuthona* sp. 15　キンスジミノウミウシ（新称）　(Plate 7F)
Gosliner *et al*. (2015) の、*Cuthona* sp. 24 と同種と思われる。体は半透明で、背面と頭部、眼点の側部は白色。頭部から左右の口触手先端にかけて U 字型に褐色のラインが入る。触角は中央に褐色の色輪が入り、先端は淡褐色。背側突起は緑色～褐色で、金色の縦筋

が多数入る。この特徴から、新称としてキンスジミノウミウシを提唱する。日本初記録。

155. *Cuthona* sp. 16　ウスアオミノウミウシ（新称）　(Plate 7G)
体色は半透明な褐色で、背面は白色。触手と口触手は先端にかけて色が濃くなる。背側突起は薄青色で、先端直下が瑠璃色、先端は半透明。背側突起の色から、新称としてウスアオミノウミウシを提唱する。日本初記録。

156. *Cuthona* sp. 17　オショロミノウミウシ属の 1 種 17　(Plate 7H)
体は白色をおびた半透明で、背面全体と尾にかけて白色の細点が散布する。尾が長く、背側突起は白色をおびた半透明で、多数の白色縦線が入る。これらの形質は *Cratena affinis* (Baba, 1949) アカメミノウミウシに近似するが、背側突起がハクセンミノウミウシ属の特徴である単一な配列をしていないこと、ハクセンミノウミウシ属に特徴的な「頬」の赤色斑点がないこと、などから、むしろ Gosliner *et al*. (2015) の、*Cuthona* sp.54 に近似する。交雑種の可能性がある。

Facelinidae ヨツスジミノウミウシ科
161. *Cratena* sp. 2　ハクセンミノウミウシ属の 1 種 2　(Plate 8A)
体は白色をおびた半透明で、背面全体と尾にかけて白色の細点が散布する。背側突起は白色をおびた半透明で、多数の白色縦線が入る。これらの形質は *Cratena affinis* (Baba, 1949) アカメミノウミウシに近似するが、記録個体は全体に白く、この点でアカメミノウミウシと異なる。頭部の形態が写真に写っていないため、種同定は不可能。

162. *Cratena* sp. 3　ハクセンミノウミウシ属の 1 種 3　(Plate 8B)
体は白色をおびた半透明で、背面全体と尾にかけて白色の細点が散布する。背側突起は白色をおびた半透明で、多数の白色縦線が入り、基部に濃い赤色の斑紋が入る。これらの形質は *Cratena affinis* (Baba, 1949) アカメミノウミウシに近似するが、記録個体は触角に輪状突起がなく、この点でアカメミノウミウシと異なる。交雑種の可能性がある。

164. *Noumeaella rehderi* Marcus, 1965　フイリフサツノミノウミウシ（新称）　(Plate 8C)
フサツノミノウミウシ属（新称）。本属の種は触角後部の突起が密である。体色は半透明な白色で、背面と口触手、触角には白い小斑紋が散布する。よく湾曲する背側突起は淡褐色で、先端には時として褐色の斑紋が入る。全体に散布する白い小斑紋から、新称としてフイリフサツノミノウミウシを提唱する。日本初記録。

165. *Noumeaella* sp. 1　シロフサツノミノウミウシ（新称）　(Plate 8D)
Gosliner *et al*. (2015) の、*Noumeaella* sp. 3 と同種と思われる。体色と背側突起の色から、新称としてシロフサツノミノウミウシを提唱する。日本初記録。

166. *Noumeaella* sp. 2　クロフサツノミノウミウシ（新称）　(Plate 8E)

Gosliner *et al*. (2015) の、*Noumeaella* sp. 12 と同種と思われる。体色と背側突起の色から、新称としてクロフサツノミノウミウシを提唱する。日本初記録。

171. *Phyllodesmium* sp.　ハチジョウミノウミウシ（新称）　(Plate 8F)

クセニアウミウシ属。中野 (2004) の、クセニアウミウシ属の 1 種 2 と同種。日本初記録地は八丈島であることに因み、新称としてハチジョウミノウミウシを提唱する。

Table 1. Additional List of Opisthobranchs from Kashinishi Otsuki.

Order Cephalaspidea 頭楯目

Family Haminoeidae ブドウガイ科

Genus *Liloa* タマゴガイ属

001. *Liloa mongii* (Audouin, 1826)　トウマキカイコカイダマシ

Genus *Diniatys*　キバカイコガイ属

002. *Diniatys dentifer* (A.Adams, 1850)　キバカイコガイ

Haminoeidae gen. et sp. indet. 属不明のブドウガイ科の種

003. Haminoeidae gen. et sp. indet. 1 カバヅラブドウガイ

Family Aglajidae カノコキセワタ科

Genus *Noalda* ノアルダガイ属

004. *Noalda exigua* (Hedley, 1912) エンビノアルダガイ

Genus *Chelidonura* ニシキツバメガイ属

005. *Chelidonura hirundinina* (Quoy & Gaimard, 1833) ニシキツバメガイ

Genus *Aglaja* トウヨウキセワタ属

006. *Aglaja* sp.　ホカケキセワタ

Family Philinidae キセワタガイ科

Genus *Philine* キセワタガイ属

007. *Philine orca* Gosliner, 1988 モンガラキセワタ

008. *Philine trapezia* Hedley, 1902 アカキセワタ？

Family Gastropteridae ウミコチョウ科

Genus *Gastropteron* ヤマトウミコチョウ属

009. *Gastropteron* sp. 1 アマミウミコチョウ

010. *Gastropteron* sp. 2 シロウミコチョウ

011. *Gastropteron* sp. 3 マメツブウミコチョウ

Genus *Siphopteron* キマダラウミコチョウ属

012. *Siphopteron brunneomarginatum* (Carlson & Hoff, 1974) オレンジウミコチョウ

013. *Siphopteron quadrispinosum* Gosliner, 1989 シラタマウミコチョウ

Gastropteridae gen. et. sp. Indet.　属不明のウミコチョウ科の種

014. Gastropteridae gen. et. sp. indet.　クコノミウミコチョウ

Table1. continued

Order Anaspidea 無楯（アメフラシ）目

Family Aplysiidae アメフラシ科

Genus *Aplysia* アメフラシ属

015. *Aplysia juliana* Quoy & Gaimard, 1832 アマクサアメフラシ

016. *Aplysia gigantea* Sowerby, 1869 ゾウアメフラシ

Order Sacoglossa 嚢舌目

Family Plakobranchidae チドリミドリガイ科

Genus *Elysia* ゴクラクミドリガイ属

017. *Elysia atroviridis* Baba, 1955 クロミドリガイ

018. *Elysia trisinuata* Baba, 1949 ヒラミルミドリガイ

019. *Elysia tomentosa* Jensen, 1993 フチドリミドリガイ

020. *Elysia tompsoni* Jensen, 1993 ツマムラサキミドリガイ

021. *Elysia* sp. 1 チャイロミドリガイ

022. *Elysia* sp. 2 シャクトリミドリガイ

023. *Elysia* sp. 3 ゴクラクミドリガイ属の 1 種 3

024. *Elysia* sp. 4 キンナミミドリガイ

Family Caliphyllidae カンランウミウシ科

Genus *Cyerce* キマダラウロコウミウシ属

025. *Cyerce kikutarobabai* Hamatani, 1976 カノコウロコウミウシ

026. *Cyerce* sp. ルリホシウロコウミウシ

Family Limapontiidae ハダカモウミウシ科

Genus *Stiliger* アオモウミウシ属

027. *Stiliger aureomarginatus* Jensen, 1993 テントウウミウシ

Genus *Ercolania* アリモウミウシ属

028. *Ercolania boodleae* (Baba, 1938) アリモウミウシ

029. *Ercolania* sp. アリモウミウシ属の 1 種

Genus *Placida* ツマグロモウミウシ属

030. *Placida* cf. *dendritica* (Alder & Hancock, 1843) ミドリアマモウミウシ

Genus *Aplysiopsis* トウヨウモウミウシ属

031. *Aplysiopsis minor* (Baba, 1959) ヒメクロモウミウシ

032. *Aplysiopsis nigra* (Baba, 1949) クロモウミウシ

Limapontiidae gen. et sp. indet. 属不明のハダカモウミウシ科

033. Limapontiidae gen. et sp. indet. ハダカモウミウシ科の1種

Family Hermaeidae ミドリアマモウミウシ科

Genus *Hermaea* ミドリアマモウミウシ属

034. *Hermaea noto* (Baba, 1959) ノトアリモウミウシ

Order Pleurobranchomorpha 側鰓目

Family Pleurobranchidae カメノコフシエラガイ科

Genus *Pleurobranchus* ゼニガタフシエラガイ属

035. *Pleurobranchus albiguttatus* (Bergh, 1905) ナイワンフシエラガイ

Table1. continued

Order Nudibranchia 裸鰓目

Suborder Euctenidiacea 真鰓亜目
Infraorder Doridacea ドーリス下目
Superfamily Onchidoridoidea ラメリウミウシ上科
Family Goniodorididae ネコジタウミウシ科
Genus *Goniodoris* ネコジタウミウシ属
036. *Goniodoris* sp. 1 ケラマコネコウミウシ
037. *Goniodoris* sp. 2 クロネコウミウシ
Genus *Goniodoridella* コトヒメウミウシ属
038. *Goniodoridella savignyi* Pruvot-Fol, 1933 コトヒメウミウシ
039. *Goniodoridella* sp. 1 ツルヒメウミウシ
040. *Goniodoridella* sp. 2 カイヒメウミウシ
041. *Goniodoridella* sp. 3 コトヒメウミウシ属の 1 種 3
Genus *Okenia* イバラウミウシ属
042. *Okenia echinata B*aba, 1949 クロイバラウミウシ
Genus *Trapania* ツガルウミウシ属
043. *Trapania euryeia* Gosliner & Fahey, 2008 モウサンウミウシ
044. *Trapania squama* Gosliner & Fahey,2008 ウロコツガルウミウシ
045. *Trapania palmula* Gosliner & Fahey, 2007 アオモンツガルウミウシ
046. *Trapania* sp. 1 ツガルウミウシ属の 1 種 1
047. *Trapania* sp. 2 ハクテンツガルウミウシ
Family Onchidorididae ラメリウミウシ科
Genus *Diaphorodoris* ミツイラメリウミウシ属
048. *Diaphorodoris mitsuii* (Baba, 1938) ミツイラメリウミウシ
Superfamily Polyceroidea フジタウミウシ上科
Family Aegiridae センヒメウミウシ科
Genus *Aegires* センヒメウミウシ属
049. *Aegires citrinus* Pruvot-Fol, 1930 キイロセンヒメウミウシ
050. *Aegires exeches* Fahey & Gosliner, 2004 センニンウミウシ
051. *Aegires incusus* Fahey and Gosliner, 2004 キュウバンウミウシ
052. *Aegires villosus* Farran, 1905 センヒメウミウシ
053. *Aegires* sp. センヒメウミウシ属の 1 種
Family Gymnodorididae キヌハダウミウシ科
Genus *Gymnodoris* キヌハダウミウシ属
054. *Gymnodoris subornata* Baba, 1960 ヒメキヌハダウミウシ
055. *Gymnodoris* sp. 1 シロボンボンウミウシ
056. *Gymnodoris* sp. 2 キヌハダウミウシ属の 1 種 2
057. *Gymnodoris* sp. 3 アマミキヌハダウミウシ
058. *Gymnodoris* sp. 4 アゴヒゲキヌハダウミウシ

Table1. continued

Order Nudibranchia　裸鰓目

Suborder Euctenidiacea　真鰓亜目

Infraorder Doridacea　ドーリス下目

Superfamily Polyceroidea　フジタウミウシ上科

Family Polyceridae　フジタウミウシ科

Genus *Polycera*　フジタウミウシ属

059. *Polycera abei* Baba, 1960　コソデウミウシ

060. *Polycera japonica* Baba, 1949　オウカンウミウシ

061. *Polycera* sp. 1　コナフキウミウシ

062. *Polycera* sp. 2　フジタウミウシ属の 1 種 2

Genus *Thecacera*　ミズタマウミウシ属

063. *Thecacera pacifica* (Bergh, 1883)　ウデフリツノザヤウミウシ

Genus *Plocamopherus*　ヒカリウミウシ属

064. *Plocamopherus ceylonicus* (Kelaart, 1858)　ニンジンヒカリウミウシ

Genus *Nembrotha*　クロスジリュウグウウミウシ属

065. *Nembrotha* sp. 1　セトリュウグウウミウシ

066. *Nembrotha* sp. 2　ベニゴマリュウグウウミウシ

Genus *Tambja*　ニシキリュウグウウミウシ属

067. *Tambja morosa* (Bergh, 1877)　ミドリリュウグウウミウシ

068. *Tambja verconis* (Basedow & Hedley, 1905)　スルガリュウグウウミウシ

Superfamily Doridoidea　ドーリス上科

Family Discodorididae　ツヅレウミウシ科

Genus *Discodoris*　ツヅレウミウシ属

069. *Discodoris lilacina* (Gould, 1852)　ツヅレウミウシ

Genus *Jorunna*　ゴマフビロードウミウシ属

070. *Jorunna parva*（Baba, 1938）ゴマフビロードウミウシ

Genus *Platydoris*　クモガタウミウシ属

071. *Platydoris inornata* Dorgan, Valdés & Gosliner, 2002　マダラクモガダウミウシ

Genus *Rostanga*　イソウミウシ属

072. *Rostanga* sp. 1　オレンジサメハダウミウシ

073. *Rostanga* sp. 2　ムラサキアミメイソウミウシ

Genus *Sclerodoris*　カザンウミウシ属

074. *Sclerodoris rubicunda* (Baba, 1949)　ヒオドシウミウシ

Family Dorididae　ドーリス科

Genus *Doris*　ドーリス属

075. *Doris immonda* (Risbec, 1928)　サンカクウミウシ

076. *Doris pecten* Collingwood, 1881　アオクシエラウミウシ

Table1. continued

Order Nudibranchia 裸鰓目

Suborder Euctenidiacea 真鰓亜目

Infraorder Doridacea ドーリス下目

Superfamily Doridoidea ドーリス上科

Family Chromodorididae イロウミウシ科

Genus *Aldeadoris* アルデアドリス属

077. *Aldeadoris angustolutea* Rudman, 1990 ヘリシロイロウミウシ

Genus *Chromodoris* コモンウミウシ（シロウミウシ）属

078. *Chromodoris striatella* Bergh, 1877 ミダレスジイロウミウシ

Genus *Goniobranchus* ゴニオブランカス属

079. *Goniobranchus rufomaculata* (Pease, 1871) ヒメコモンウミウシ

080. *Goniobranchus kuniei* (Pruvot-Fol, 1930) オトヒメウミウシ

081. *Goniobranchus collingwoodi* (Rudman, 1987) アカネコモンウミウシ

082. *Goniobranchus fidelis* (Kelaart, 1858) フジナミウミウシ

083. *Goniobranchus roboi* (Gosliner & Behrens, 1998) ボブサンウミウシ

084. *Goniobranchus nona* (Baba, 1953) シラウメウミウシ

085. *Goniobranchus verrieri* (Crosse, 1875) ミナミヒラヒメウミウシ

086. *Goniobranchus aureopurpureus* (Collingwood, 1881) コモンウミウシ

Genus *Diversidoris* ディベルシドリス属

087. *Diversidoris flava* (Eliot, 1904) ヤマブキウミウシ

Genus *Hypselodoris* アオウミウシ属

088. *Hypselodoris maritima* (Baba, 1949) リュウモンイロウミウシ

089. *Hypselodoris placida* (Baba, 1949) ウスイロウミウシ

090. *Hypselodoris zephyra* Gosliner & Johnson, 1999 ソヨカゼイロウミウシ

091. *Hypselodoris sagamiensis* (Baba, 1949) サガミイロウミウシ

Genus *Glossodoris* イロウミウシ属

092. *Glossodoris pallida* (Rüppell & Leuckart, 1828) シロタエイロウミウシ

Genus *Mexichromis* レンゲウミウシ属

093. *Mexichromis mariei* (Crosse, 1872) クリヤイロウミウシ

094. *Mexichromis aurora* (Johnson & Gosliner, 1998) イチゴミルクウミウシ

Genus *Miamira* ミアミラウミウシ属

095. *Miamira sinuata* (van Hasselt, 1824) ヨセナミウミウシ

Genus *Noumea* シラユキウミウシ属

096. *Noumea alboannulata* Rudman, 1986 シロタスキウミウシ

097. *Noumea subnivalis* Baba, 1987 シラユキモドキ

098. *Noumea hongkongensis* Rudman, 1990 ユキウサギウミウシ

099. *Noumea norba* Marcus & Marcus, 1970 アラリウミウシ

100. *Noumea romeri* Risbec, 1928 フジムスメウミウシ

101. *Noumea* sp. エンジイロウミウシ

Table1. continued

Order Nudibranchia　裸鰓目

Suborder Euctenidiacea　真鰓亜目

Infraorder Doridacea　ドーリス下目

Superfamily Doridoidea　ドーリス上科

Family Chromodorididae　イロウミウシ科

Genus *Thorunna*　シノビイロウミウシ属

102. *Thorunna daniellae* (Kay & Young, 1969)　ダニエライロウミウシ

103. *Thorunna florens* (Baba, 1949)　ハナイロウミウシ

104. *Thorunna halourga* Johnson & Gosliner, 2001　ラベンダーウミウシ

105. *Thorunna punicea* Rudman, 1995　ツユクサイロウミウシ

106. *Thorunna* sp.　ハナムスメウミウシ

Chromodorididae gen. et sp. indet.　属不明のイロウミウシ科の種

107. Chromodorididae gen. et sp. indet.　イロウミウシ科の1種

Superfamily Phyllidioidea　イボウミウシ上科

Family Dendrodorididae　クロシタナシウミウシ科

Genus *Dendrodoris*　クロシタナシウミウシ属

108. *Dendrodoris denisoni* (Angas, 1864)　ミヤコウミウシ

109. *Dendrodoris elongata*　Baba, 1936　ナマコウミウシ

Family Phyllidiidae　イボウミウシ科

Genus *Phyllidia*　タテヒダイボウミウシ属

110. *Phyllidia polkadotsa* Brunckhorst, 1993　ポルカドットイボウミウシ

111. *Phyllidia ocellata* Cuvier, 1804　キイロイボウミウシ

112. *Phyllidia picta* (Pruvot-Fol, 1957)　フリエリイボウミウシ

Genus *Phyllidiella*　コイボウミウシ属

113. *Phyllidiella granulata* Brunckhorst, 1993　ハイイロイボウミウシ

Genus *Phyllidiella*　アデヤカイボウミウシ属

114. *Phyllidiopsis sphingis* Brunckhorst, 1993　タテスジイボウミウシ

115. *Phyllidiopsis striata* Bergh, 1888　シロウネイボウミウシ

Suborder Dexiarchia (=Actenidiacea)　無鰓亜目

Infraorder Cladobranchia 下目

Parvorder [unassigned] Cladobranchia　所属不明の Cladobranchia 小目

Family Dotidae　マツカサウミウシ科

Genus *Doto*　マツカサウミウシ属

116. *Doto japonica* Odhner, 1936　マツカサウミウシ

Family Madellidae　ショウジョウウミウシ科

Genus *Madrella*　ショウジョウウミウシ属

117. *Madrella ferruginosa* Alder & Hancock, 1864　ショウジョウウミウシ

118. *Madrella gloriosa* Baba, 1949　ハナショウジョウウミウシ

Family Proctonotidae　コヤナギウミウシ科

Genus *Janolus*　コヤナギウミウシ属

119. *Janolus mirabilis* Baba & Abe, 1970　カラジシウミウシ

Table1. continued

Order Nudibranchia　裸鰓目

Suborder Dexiarchia (=Actenidiacea)　無鰓亜目

Infraorder Cladobranchia 下目

Parvorder Euarminida　タテジマウミウシ小目

Family Arminidae　タテジマウミウシ科

Genus *Dermatobranchus*　オトメウミウシ属

120. *Dermatobranchus primus* Baba, 1976　カメキオトメウミウシ

121. *Dermatobranchus semistriatus* Baba, 1949　サギリオトメウミウシ

122. *Dermatobranchus striatellus* Baba, 1949　サメジマオトメウミウシ

123. *Dermatobranchus fasciatus* Gosliner & Fahey, 2011　ミルクオトメウミウシ

Parvorder Dendronotida　スギノハウミウシ小目

Family Tritoniidae　ホクヨウウミウシ科

Genus *Marionia*　ミドリハナガサウミウシ属

124. *Marionia* sp.　ミドリハナガサウミウシ属の 1 種

Tritoniidae gen. et sp. indet.　属不明のホクヨウウミウシ科の種

125.　Tritoniidae gen. et sp. indet.　サビイロホクヨウウミウシ

Family Scyllaeidae　オキウミウシ科

Genus *Scyllaea*　オキウミウシ属

126. *Scyllaea* sp.　シロオキウミウシ

Parvorder Aeolidida ミノウミウシ小目

Family Flabellinidae　サキシマミノウミウシ科

Genus *Flabellina*　サキシマミノウミウシ属

127. *Flabellina rubropurpurata* Gosliner & Willan, 1991　ルージュミノウミウシ

128. *Flabellina* sp. 1　アイリスミノウミウシ

129. *Flabellina* sp. 2　ハレギミノウミウシ

Genus *Babakina*　ツツイシミノウミウシ属

130. *Babakina indopacifica* Gosliner, González-Duarte & Cervera, 2007　ツツイシミノウミウシ

Family Eubranchidae　ホリミノウミウシ科

Genus *Eubranchus*　ホリミノウミウシ属

131. *Eubranchus echizenicus* Baba, 1975　アカボシミノウミウシ

132. *Eubranchus* sp. 1　ホシアカリミノウミウシ

133. *Eubranchus* sp. 2　ターコイズミノウミウシ

134. *Eubranchus* sp. 3　ホリミノウミウシ属の 1 種 3

135. *Eubranchus* sp. 4　ホリミノウミウシ属の 1 種 4

136. *Eubranchus* sp. 5　ホリミノウミウシ属の 1 種 5

137. *Eubranchus* sp. 6　ホリミノウミウシ属の 1 種 6

138. *Eubranchus* sp. 7　スベスベジョオウミノウミウシ

Genus *Eubranchopsis*　ジョオウミノウミウシ属

137. *Eubranchopsis virginalis* Baba, 1949　ジョオウミノウミウシ

Table1. continued

Order Nudibranchia 裸鰓目

Suborder Dexiarchia (=Actenidiacea) 無鰓亜目
Infraorder Cladobranchia 下目
Parvorder Aeolidida ミノウミウシ小目
Family Tergipedidae オショロミノウミウシ科
Genus *Cuthona* オショロミノウミウシ属
138. *Cuthona anulata* (Baba, 1949) ツノワミノウミウシ
139. *Cuthona puellula* (Baba, 1955) キリヒメミノウミウシ
140. *Cuthona* sp. 1 アオセンミノウミウシ
141. *Cuthona* sp. 2 アカテンミノウミウシ
142. *Cuthona* sp. 3 インディアンミノウミウシ
143. *Cuthona* sp. 4 オショロミノウミウシ属の 1 種 4
144. *Cuthona* sp. 5 マッチボウミノウミウシ
145. *Cuthona* sp. 6 ウララカミノウミウシ
146. *Cuthona* sp. 7 ホホベニミノウミウシ
147. *Cuthona* sp. 8 ウシノネミノウミウシ
148. *Cuthona* sp. 9 カナリヤミノウミウシ
149. *Cuthona* sp. 10 オショロミノウミウシ属の 1 種 10
150. *Cuthona* sp. 11 ユウグレミノウミウシ
151. *Cuthona* sp. 12 アエカミノウミウシ
152. *Cuthona* sp. 13 オショロミノウミウシ属の 1 種 13
153. *Cuthona* sp. 14 ローズミノウミウシ
154. *Cuthona* sp. 15 キンスジミノウミウシ
155. *Cuthona* sp. 16 ウスアオミノウミウシ
156. *Cuthona* sp. 17 オショロミノウミウシ属の 1 種 17
Genus *Phestilla* イボヤギミノウミウシ属
157. *Phestilla melanobrachia* Bergh, 1874 イボヤギミノウミウシ
Family Facelinidae ヨツスジミノウミウシ科
Genus *Caloria* ヒブサミノウミウシ属
158. *Caloria indica* (Bergh, 1896) ヒブサミノウミウシ
Genus *Cratena* ハクセンミノウミウシ属
159. *Cratena simba* Edmunds, 1970 クラテナ・シンバ
160. *Cratena* sp. 1 ネアカミノウミウシ
161. *Cratena* sp. 2 ハクセンミノウミウシ属の 1 種 2
162. *Cratena* sp. 3 ハクセンミノウミウシ属の 1 種 3
Genus *Favorinus* トモエミノウミウシ属
163. *Favorinus mirabilis* Baba, 1955 ウツセミミノウミウシ
Genus *Noumeaella* フサツノミノウミウシ属
164. *Noumeaella rehderi* Marcus, 1965 フイリフサツノミノウミウシ
165. *Noumeaella* sp. 1 シロフサツノミノウミウシ
166. *Noumeaella* sp. 2 クロフサツノミノウミウシ

Table1. continued

Order Nudibranchia 裸鰓目

Suborder Dexiarchia (=Actenidiacea) 無鰓亜目

Infraorder Cladobranchia 下目

Parvorder Aeolidida ミノウミウシ小目

Family Facelinidae ヨツスジミノウミウシ科

Genus *Phidiana* フィディアナ属

167. *Phidiana bouraili* (Risbec, 1928) キャロットシードミノウミウシ

Genus *Phyllodesmium* クセニアウミウシ属

168. *Phyllodesmium crypticum* Rudman, 1981 クセニアウミウシ？

169. *Phyllodesmium magnum* Rudman, 1991 キッカミノウミウシ

170. *Phyllodesmium poindimiei* (Risbec, 1928) ハナビラミノウミウシ

171. *Phyllodesmium* sp. ハチジョウミノウミウシ

Genus *Pteraeolidia* ムカデミノウミウシ属

172. *Pteraeolidia* cf. *semperi* (Bergh, 1870) A sensu Yorifuji et al., 2012 ムカデミノウミウシ

Genus *Sakuraeolis* アカエラミノウミウシ属

173. *Sakuraeolis enosimensis* (Baba, 1930) アカエラミノウミウシ

174. *Sakuraeolis sakuracea* Hirano, 1999 サクラミノウミウシ

Family Aeolidiidae オオミノウミウシ科

Genus *Baeolidia* バエオリディア属

175. *Baeolidia japonica* Baba, 1933 ヤマトワグシウミウシ

Genus *Limenandra* トゲミノウミウシ属

176. *Limenandra confusa* Carmona, Pola, Gosliner & Cervera, 2014 トゲミノウミウシ

Genus *Cerberilla* カスミミノウミウシ属

177. *Cerberilla albopunctata* Baba, 1976 ハンミョウカスミミノウミウシ

Genus *Spurilla* スプリッラ属

178. *Spurilla braziliana* MacFarland, 1909 イロミノウミウシ

Family Pleurolidiidae セスジスミゾメミノウミウシ科

Genus *Protaeolidiella* スミゾメミノウミウシ属

179. *Protaeolidiella atra* Baba, 1955 スミゾメミノウミウシ

Genus *Pleurolidia* セスジスミゾメミノウミウシ属

180. *Pleurolidia juliae* Burn, 1966 セスジスミゾメミノウミウシ

Family Piseinotecidae コガネミノウミウシ科

Genus *Piseinotecus* コガネミノウミウシ属

181. *Piseinotecus* sp. コガネミノウミウシ

謝辞
Acknowledgements

本原稿をまとめるにあたり、井出晋輔氏に写真をご提供いただいた。また、一切地区の調査に際し、スクーバハウス K's の中山進氏、中山昇氏、および松田早代子氏にご協力いただいた。ここに記して謝意を表します。

引用文献
References

Coleman, N. 2001. 1001 Nudibranchs - Catalogue of Indo-Pacific Sea Slugs. Neville Coleman's Underwater Geographic Pty Ltd, 144 pp.

Fahey, S. & Gosliner, T. 2004. A Phylogenetic Analysis of the Aegiridae Fischer, 1883 (Mollusca, Nudibranchia, Phanerobranchia) with Descriptions of Eight New Species and a Reassessment of Phanerobranch Relationships. Proceedings of the California Academy of Sciences, 55 (34): 613–689.

Gosliner, T., Behrens, D. & Valdés, Á. 2008. Indo-Pacific Nudibranchs and Sea Slugs - A field guide to the World's most diverse fauna. Sea Challengers Natural History Books & The California Academy of Sciences, 426 pp.

Gosliner, T., Behrens, D. & Valdés, Á. 2015. Nudibranch & Sea Slug Identification Indo-Pacific. New World Publications, 408 pp.

Moro, L. & Ortea, J. 2015. Nuevos taxones de babosas marinas de las islas Canarias y de Cabo Verde (Mollusca: Heterobranchia). Vieraea, 43: 21-86.

中野理枝. 2004. 本州のウミウシ. ラトルズ, 304 pp.

中野理枝. 2011. 高知県大月町西泊海域から記録された後鰓類. Kuroshio Biosphere, 7: 1-35+20 Pls.

中野理枝. 2012. 高知県大月町西泊海域から記録された後鰓類 補遺. Kuroshio Biosphere, 8: 1-15+3 Pls.

中野理枝. 2015. ベータ版日本のウミウシ version 4. 日本のウミウシ制作委員会; 1196 pp.

野村恵一・目﨑拓真. 2005. 高知県大月町海域から記録された造礁性サンゴ類. Kuroshio Biosphere, 2: 29-41+2 Pls.

小野篤司. 2004. 沖縄のウミウシ. ラトルズ, 304 pp.

Takano, T., Hirano, M, Y., Trowbridge, C., Hirano, J. Y., & Watano, Y. 2013. Taxonomic Clarification in the Genus *Elysia* (Gastropoda: Sacoglossa): *E. atroviridis* and *E. setoensis*. American Malacological Bulletin, 5: 25-37.

Yonow, Y. 2012. Opisthobranchs from the western Indian Ocean, with descriptions of two new species and ten new records (Mollusca, Gastropoda). ZooKeys, 197: 1–129.

図版 1 の説明
Explanation of plate 1

A. *Aglaja* sp.; ホカケキセワタ; Date: October 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 5 mm; Water temperature: 24 degrees.

B. Gastropteridae gen. et. sp. indet.; クコノミウミコチョウ; Date: September 2015; Site: Suougata; Depth: 5 m; Length: 3 mm; Water temperature: 27 degrees.

C. *Elysia* sp. 3; ゴクラクミドリガイ属の 1 種 3; Date: October 2012; Site: Suougata; Depth: 5 m; Length: 20 mm; Water temperature: 26 degrees.

D. *Elysia* sp. 4; キンナミミドリガイ; Date: May 2014; Site: Nishidomari; Depth: 5 m; Length: 5 mm; Water temperature: 24 degrees.

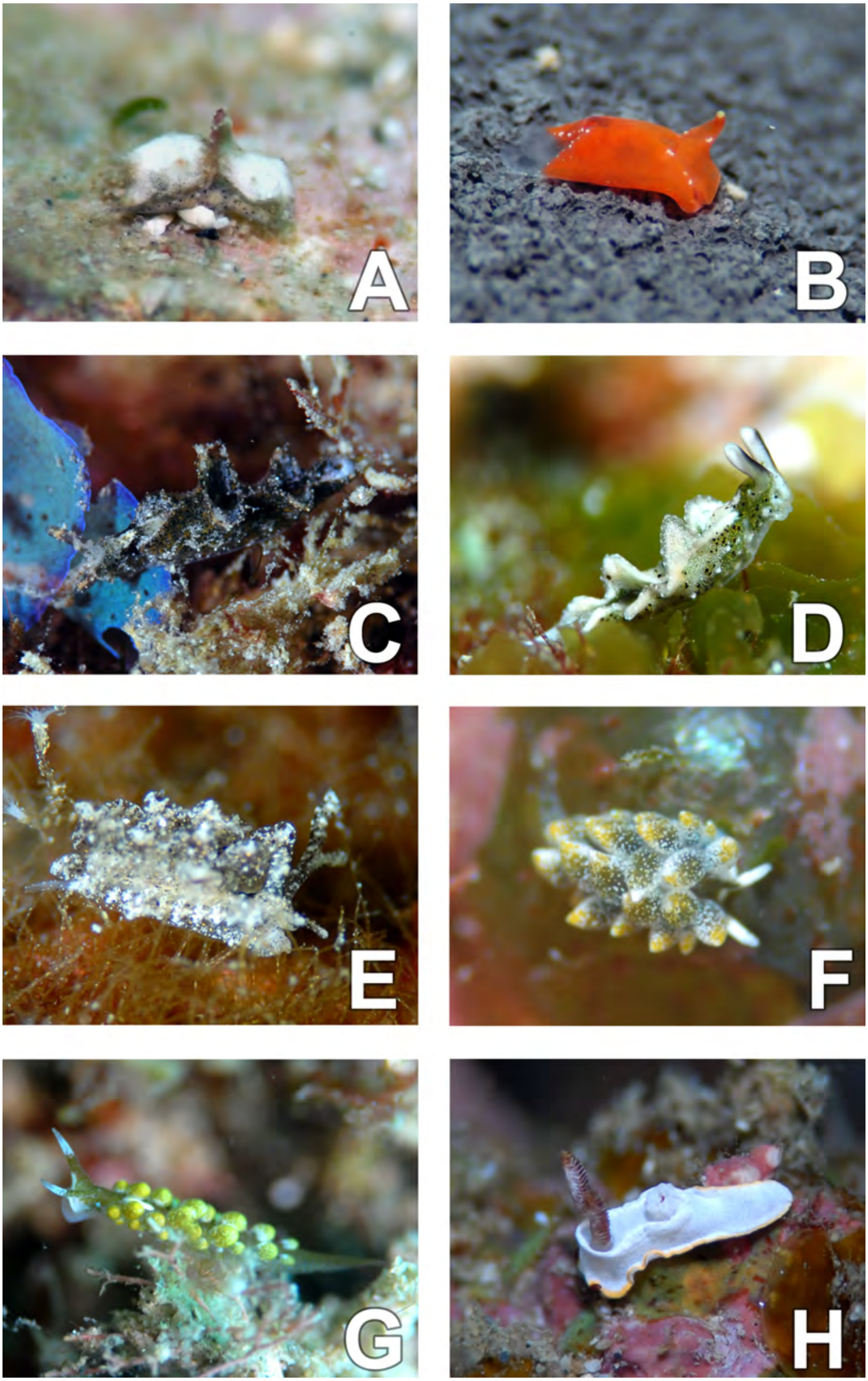
E. *Cyerce* sp.; ルリホシウロコウミウシ; Date: January 2013; Site: Nishidomari; Depth: 5 m; Length: 5 mm; Water temperature: 18 degrees.

F. *Ercolania* sp.; アリモウミウシ属の 1 種; Date: February 2015; Site: Nishidomari; Depth: 5 m; Length: 7 mm; Water temperature: 16 degrees.

G. Limapontiidae gen. et sp. indet.; ハダカモウミウシ科の 1 種; Date: May 2013; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 5 mm; Water temperature: 20 degrees.

H. *Goniodoris* sp. 1; ケラマコネコウミウシ; Date: October 2013; Site: Nishidomari; Depth: 7 m; Length: 6 mm; Water temperature 25 degrees.

図版1 PLATE 1



図版 2 の説明
Explanation of plate 2

A. *Goniodoris* sp. 2; クロネコウミウシ; Date: November 2013; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 5 mm; Water temperature: 23 degrees.

B. *Goniodoridella* sp. 1; ツルヒメウミウシ; Date: April 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 15 mm; Water temperature: 18 degrees.

C. *Goniodoridella* sp. 2; カイヒメウミウシ; Date: October 2014; Site: Suougata; Depth: 5 m; Length: 7 mm; Water temperature: 27 degrees.

D. *Goniodoridella* sp. 3; コトヒメウミウシ属の 1 種 3; Date: December 2015; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 15 mm; Water temperature: 20 degrees.

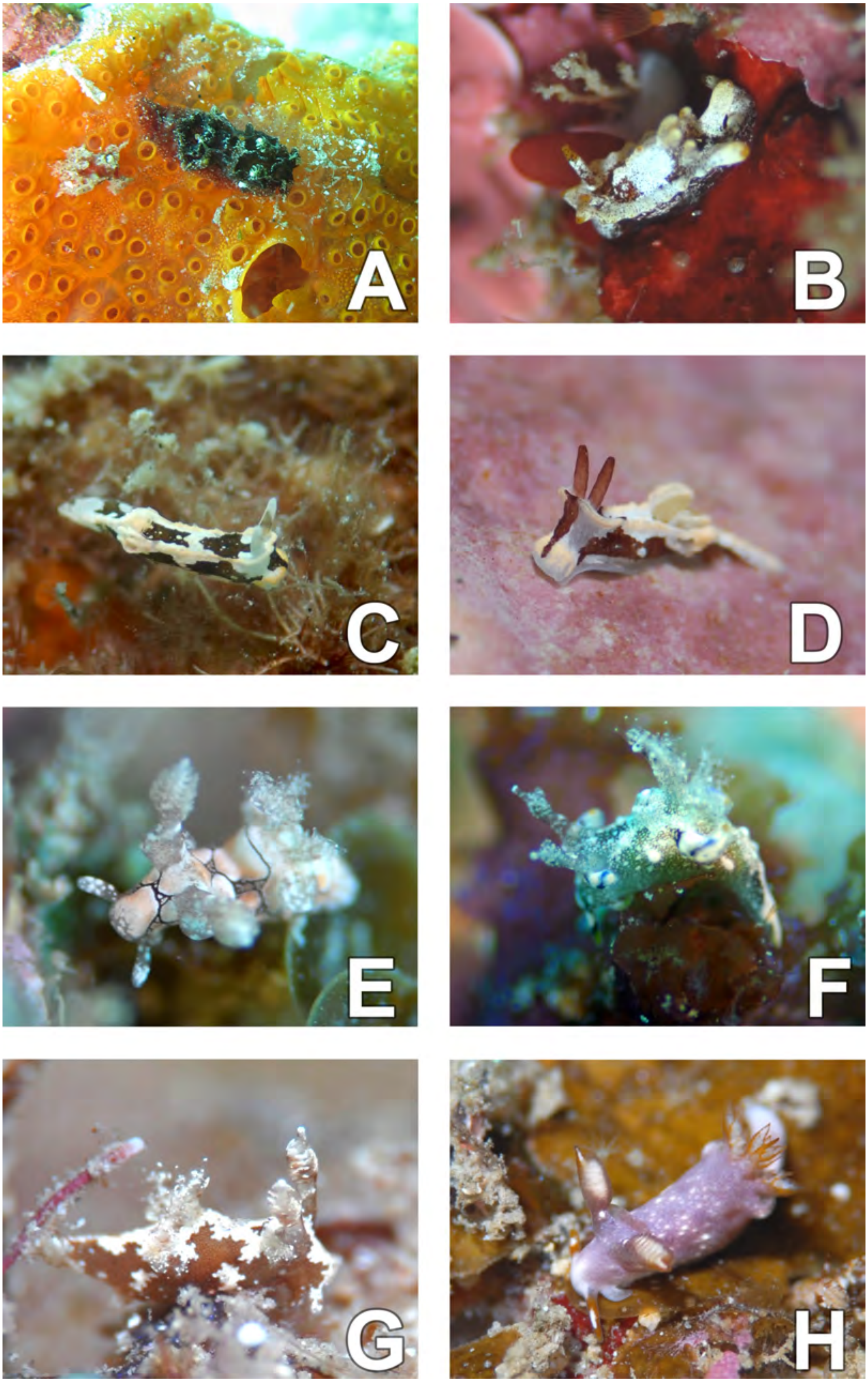
E. *Trapania squama* Gosliner & Fahey, 2008; ウロコツガルウミウシ; Date: October 2012; Site: Suougata; Depth: 15 m; Length: 8 mm; Water temperature: 24 degrees.

F. *Trapania palmula* Gosliner & Fahey, 2007; アオモンツガルウミウシ; Date: May 2013; Site: Suougata; Depth: 15m; Length: 10mm; Water temperature: 20 degrees.

G. *Trapania* sp. 1; ツガルウミウシ属の 1 種 1; Date: September 2013; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 10 mm; Water temperature: 23 degrees.

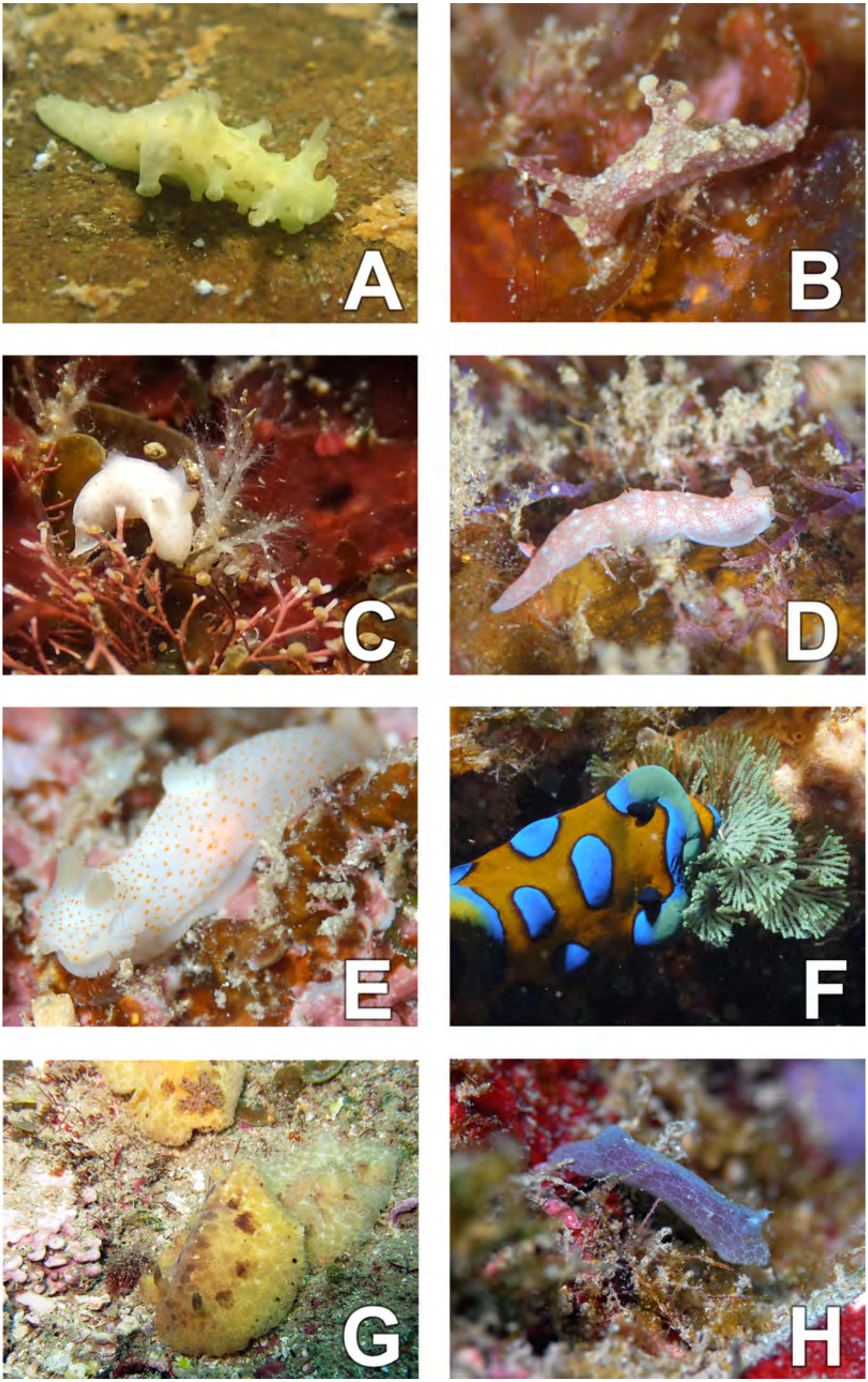
H. *Trapania* sp. 2; ハクテンツガルウミウシ; Date: November 2015; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 9 mm; Water temperature: 24 degrees.

図版2 PLATE 2



図版 3 の説明
Explanation of plate 3

A. *Aegires citrinus* Pruvot-Fol, 1930; キイロセンヒメウミウシ; Date: March 2015; Site: Nishidomari; Depth: 20 m; Length: 10 mm; Water temperature: 17 degrees.
B. *Aegires* sp.; ベニフジセンヒメウミウシ; Date: November 2014; Site: Suougata; Depth: 9 m; Length: 5 mm; Water temperature: 22 degrees.
C. *Gymnodoris* sp. 2; キヌハダウミウシ属の 1 種 2; Date: December 2013; Site: Nishidomari; Depth: 12 m; Length 10 mm; Water temperature: 17 degrees.
D. *Gymnodoris* sp. 3; アマミキヌハダウミウシ; Date: January 2014; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 15 mm; Water temperature: 27 degrees.
E. *Gymnodoris* sp. 4; アゴヒゲキヌハダウミウシ; Date: May 2014; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 10 mm; Water temperature: 19 degrees.
F. *Tambja verconis* (Basedow & Hedley, 1905) (part); スルガリュウグウウミウシ（部分）; Date: June 2011; Site: Issai; Depth: 15 m; Length: 80 mm; Water temperature: 23 degrees.
G. *Platydoris inornata* Dorgan, Valdés & Gosliner, 2002; マダラクモガダウミウシ; Date: April 2012; Site: Suougata; Depth: 7m; Length: 40mm; Water temperature: 18 degrees.
H. *Rostanga* sp. 2; ムラサキアミメウミウシ; Date: October 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 20 mm; Water temperature: 24 degrees.


A
B
C
D
E
F
G
H

図版 4 の説明
Explanation of plate 4

A. *Chromodoris striatella* Bergh, 1877; ミダレスジイロウミウシ; Date: March 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 20 mm; Water temperature: 17 degrees.

B. *Hypselodoris zephyra* Gosliner & Johnson, 1999; ソヨカゼイロウミウシ; Date: February 2012; Site: Nishidomari; Depth: 15 m; Length: 15mm; Water temperature: 16 degrees.

C. *Miamira sinuata* (van Hasselt, 1824); ヨセナミウミウシ; Date: May 2013; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 15 mm; Water temperature: 20 degrees.

D. *Noumea hongkongensis* Rudman, 1990; ユキウサギウミウシ; Date: September 2013; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 5 mm; Water temperature: 27 degrees.

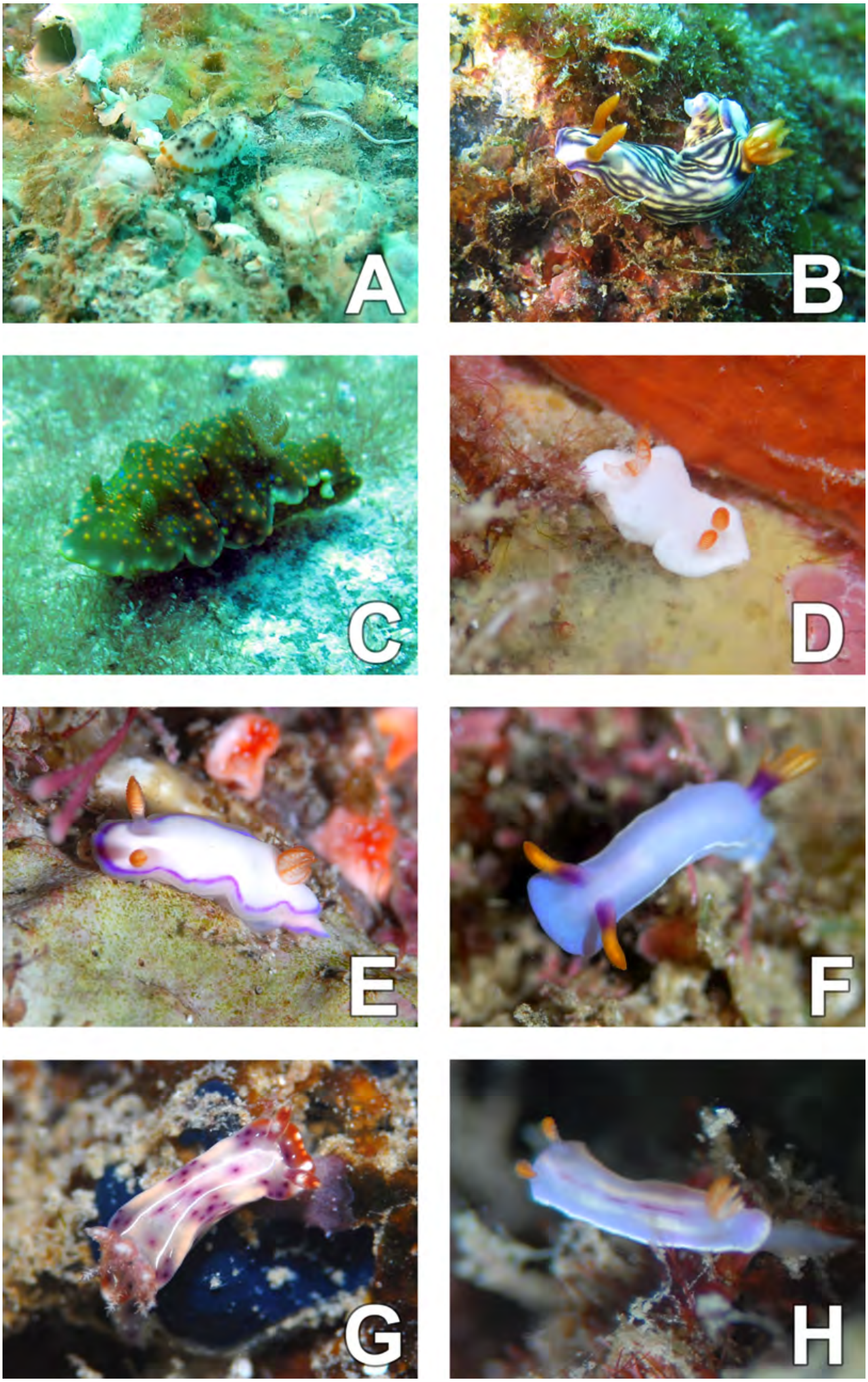
E. *Thorunna daniellae* (Kay & Young, 1969); ダニエライロウミウシ; Date: December 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 7 mm; Water temperature: 18 degrees.

F. *Thorunna punicea* Rudman, 1995; ツユクサイロウミウシ; Date: June 2014; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 8 mm; Water temperature: 23 degrees.

G. *Thorunna* sp.; ハナムスメイロウミウシ; Date: October 2013; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 12 mm; Water temperature: 24 degrees.

H. Chromodorididae gen. et sp. indet.; イロウミウシ科の 1 種; Date: October 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 6 mm; Water temperature 25 degrees.

図版4 PLATE 4



図版 5 の説明
Explanation of plate 5

A. *Marionia* sp.; ミドリハナガサウミウシ属の 1 種; Date: August 2015; Site: Nishidomari; Depth: 5 m; Length: 15 mm; Water temperature: 25 degrees.

B. Tritoniidae gen. et sp. indet.; サビイロホクヨウウミウシ; Date: September 2014; Site: Nishidomari; Depth: 12 m; Length: 15 mm; Water temperature:26 degrees.

C. *Scyllae*a sp.; シロオキウミウシ; Date: January 2014; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 3 mm; Water temperature: 17 degrees.

D. *Flabellina* sp. 1; アイリスミノウミウシ; Date: December 2013; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 4 mm; Water temperature: 17 degrees.

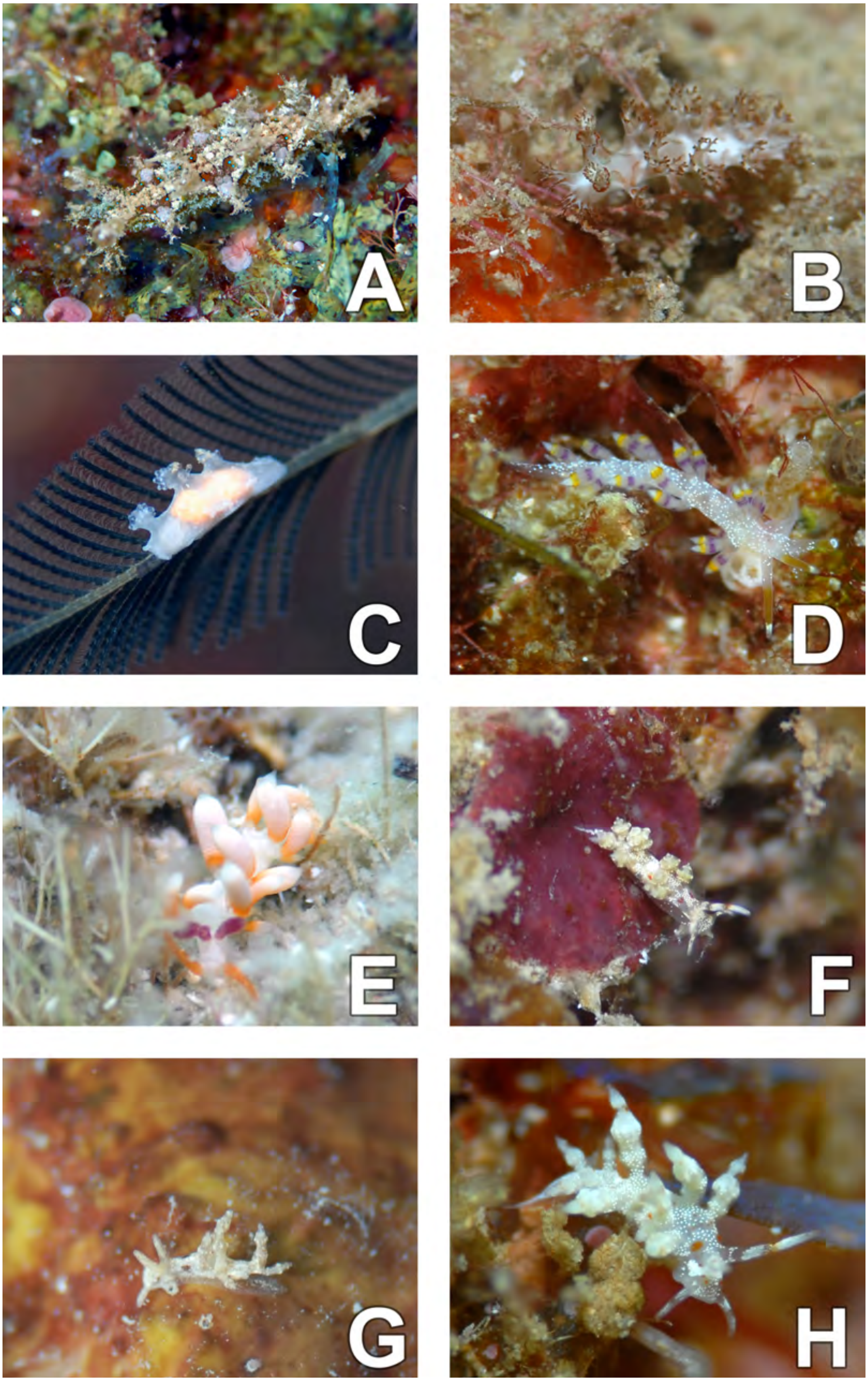
E. *Flabellina* sp. 2; ハレギミノウミウシ; Date: July 2013; Site: Suougata; Depth: 7 m; Length: 7 mm; Water temperature: 27 degrees.

F. *Eubranchus* sp. 3; ホリミノウミウシ属の 1 種 3; Date: October 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 5 mm; Water temperature: 25 degrees.

G. *Eubranchus* sp. 4; ホリミノウミウシ属の 1 種 4; Date: December 2013; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 10 mm; Water temperature: 20 degrees.

H. *Eubranchus* sp. 5; ホリミノウミウシ属の 1 種 5; Date: May 2013; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 6 mm; Water temperature: 22 degrees.

図版5 PLATE 5



図版 6 の説明
Explanation of plate 6

A. *Eubranchus* sp. 6; ホリミノウミウシ属の 1 種 6; Date: May 2013; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 5 mm; Water temperature: 20 degrees.

B. *Eubranchus* sp. 7; スベスベジョオウミノウミウシ; Date: June 2013; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 4 mm; Water temperature: 23 degrees.

C. *Cuthona* sp. 4; オショロミノウミウシ属の 1 種 4; Date: June 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 8 mm; Water temperature: 23 degrees.

D. *Cuthona* sp. 5; マッチボウミノウミウシ; Date: August 2013; Site: Suougata; Depth: 15 m; Length: 10 mm; Water temperature: 24 degrees.

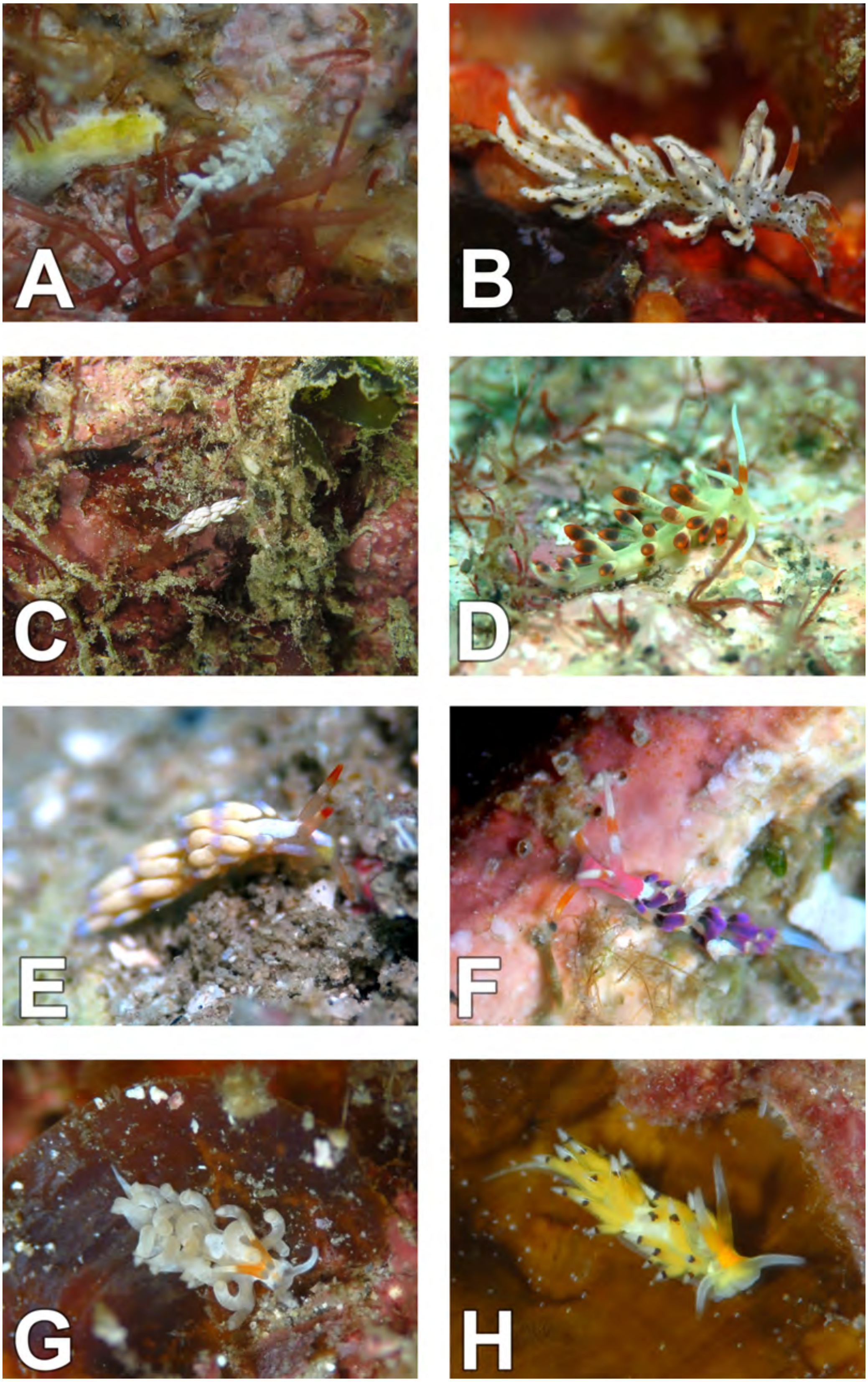
E. *Cuthona* sp. 6; ウララカミノウミウシ; Date: September 2013; Site: Suougata; Depth: 12 m; Length: 7 mm; Water temperature: 25 degrees.

F. *Cuthona* sp. 7; ホホベニミノウミウシ; Date: November 2012; Site: Suougata; Depth: 5 m; Length: 10 mm; Water temperature: 23 degrees.

G. *Cuthona* sp. 8; ウシノネミノウミウシ; Date: November 2013; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 6 mm; Water temperature: 23 degrees.

H. *Cuthona* sp. 9; カナリヤミノウミウシ; Date: November 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 7 mm; Water temperature: 23 degrees.

図版6 PLATE 6



図版 7 の説明
Explanation of plate 7

A. *Cuthona* sp. 10; オショロミノウミウシ属の 1 種 10; Date: April 2013; Site: Suougata; Depth: 15 m; Length: 7 mm; Water temperature: 18 degrees.

B. *Cuthona* sp. 11; ユウグレミノウミウシ; Date: December 2013; Site: Nishidomari; Depth: 12 m; Length: 6 mm; Water temperature: 17 degrees.

C. *Cuthona* sp. 12; アエカミノウミウシ; Date: May 2014; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 5 mm; Water temperature: 20 degrees.

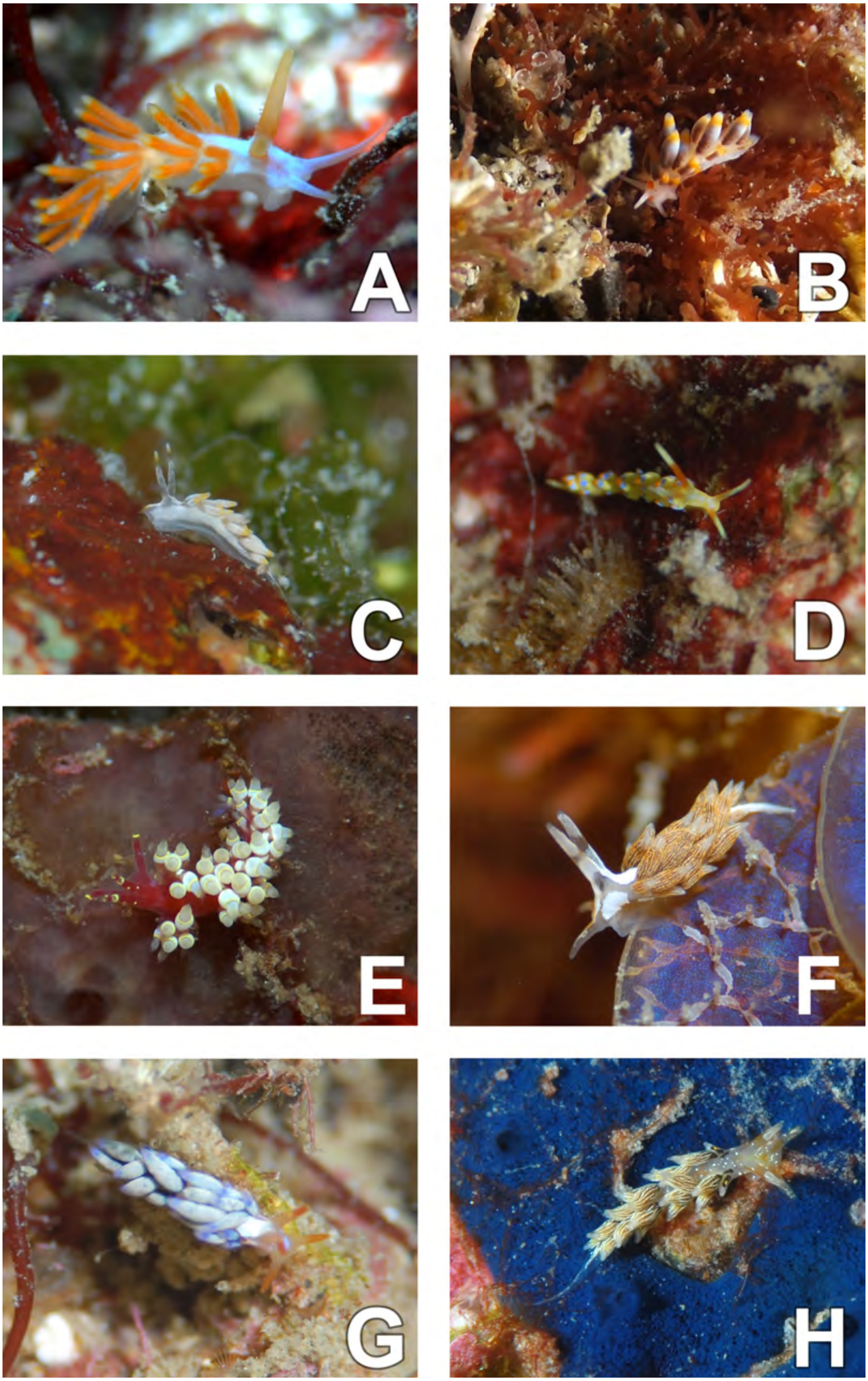
D. *Cuthona* sp. 13; オショロミノウミウシ属の 1 種 13; Date: September 2014; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 7 mm; Water temperature: 26 degrees.

E. *Cuthona* sp. 14; ローズミノウミウシ; Date: October 2015; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 10 mm; Water temperature: 25 degrees.

F. *Cuthona* sp. 15; キンスジミノウミウシ; Date: November 2015; Site: Nishidomari; Depth: 7 m; Length: 6 mm; Water temperature: 24 degrees.

G. *Cuthona* sp. 16; ウスアオミノウミウシ; Date: November 2014; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 6 mm; Water temperature: 24 degrees.

H. *Cuthona* sp. 17; オショロミノウミウシ属の 1 種 17; Date: April 2015; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 6 mm; Water temperature: 19 degrees.


A
B
C
D
E
F
G
H

図版 8 の説明
Explanation of plate 8

A. *Cratena* sp. 2; ハクセンミノウミウシ属の 1 種 2; Date: December 2013; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 4 mm; Water temperature: 17 degrees.

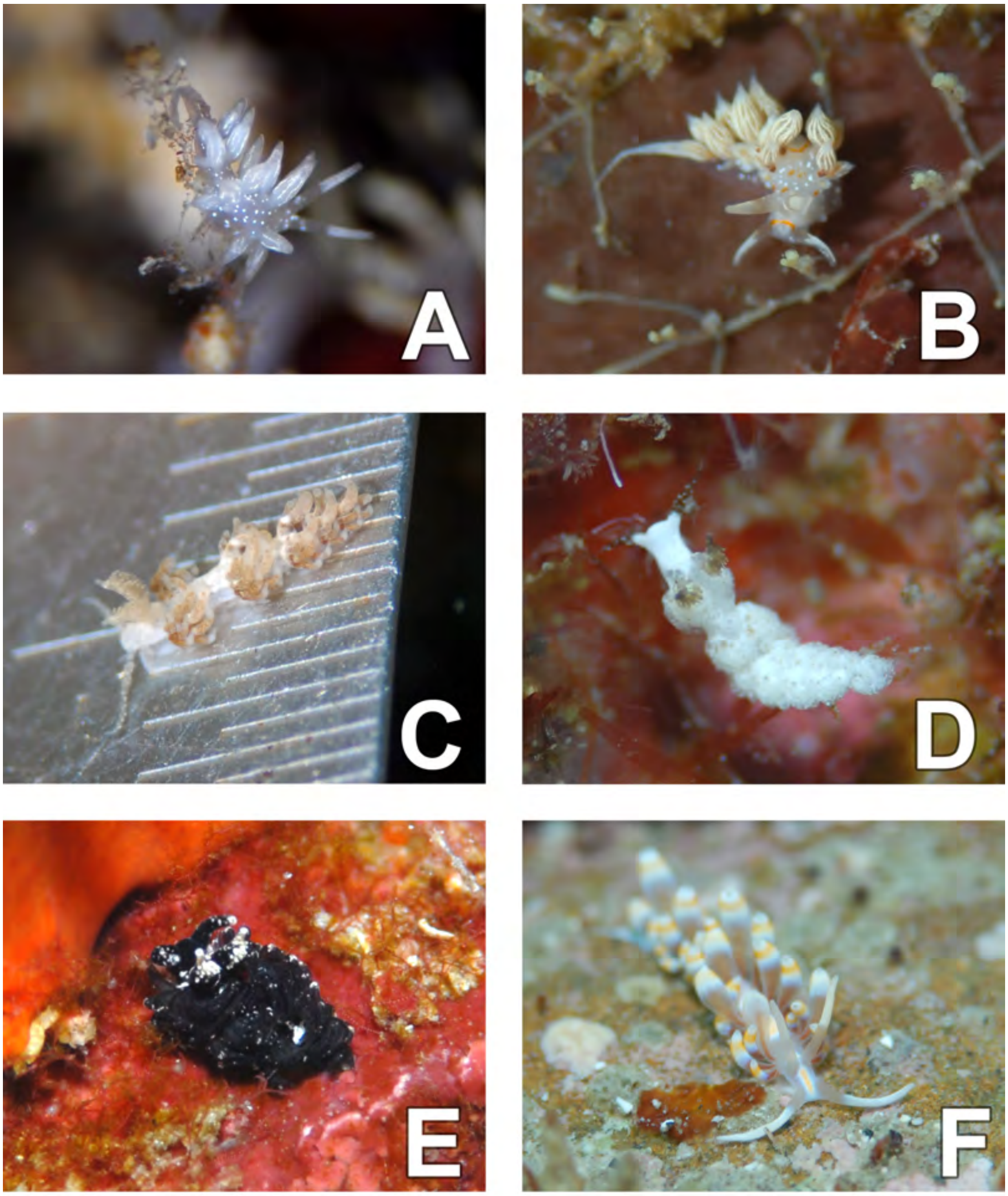
B. *Cratena* sp. 3; ハクセンミノウミウシ属の 1 種 3; Date: October 2015; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 8 mm; Water temperature: 25 degrees.

C. *Noumeaella rehderi* Marcus, 1965; フイリフサツノミノウミウシ; Date: October 2015; Site: Nishidomari; Depth: 10 m; Length: 7 mm; Water temperature: 25 degrees.

D. *Noumeaella* sp. 1; シロフサツノミノウミウシ; Date: October 2012; Site: Suougata; Depth: 10 m; Length: 10 mm; Water temperature: 25 degrees.

E. *Noumeaella* sp. 2 クロフサツノミノウミウシ; Date: April 2013; Site: Suougata; Depth: 6 m; Length: 10 mm; Water temperature: 19 degrees.

F. *Phyllodesmium* sp.; ハチジョウミノウミウシ; Date: May 2014; Site: Nishidomari; Depth: 6 m; Length: 10 mm; Water temperature: 19 degrees.


A
B
C
D
E
F